神戸食品衛生

発行所
神戸市食品衛生協会
神戸市中央区加納町6丁目
神戸市衛生局公衆衛生課内
電話（331）8181・内線3341

平成六年元旦

ぬくもりと活力のある人と街
アーバンリゾート都市・神戸をめざして

神戸市長　笹山幸俊

あけましておめでとうございます。

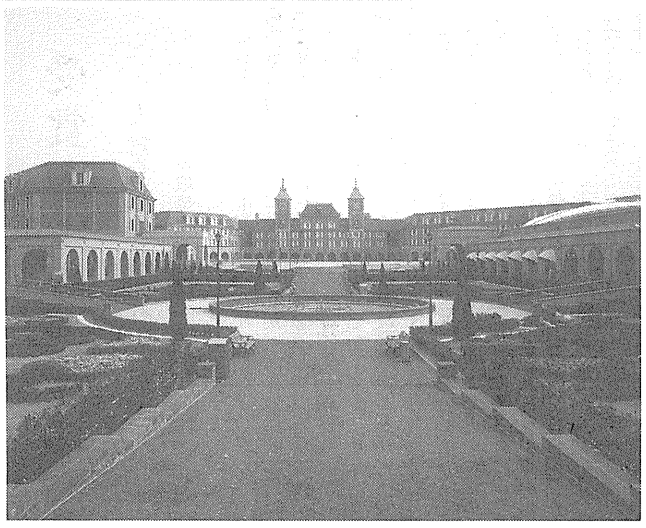
新春を市民のみなさんとともに迎えるにあたりまして一言ごあいさつ申しあげます。

現在、私たちを取り巻く情勢は、経済、政治、社会あらゆる分野で大きな変化が起こっています。

このような中にあっても、市民のみなさんが、いつまでも快適で暮らしやすいまちであるように最善の努力をつくしたいと考えています。

特に二十一世紀が目前にせまっていますので、私は、本年を二十一世紀に向けた新しい神戸を築くための新たな飛躍の年にしたいと考えています。

「新・神戸市基本構想」を基本的指針としながら、二〇一〇年を目標とした「基本計画」及び「区別計画」を策定してまいります。この区別計画は、市民のみなさんの身近な生活空間である地域をより一層重視し、各区の将来像を描くものです。



市民のみなさんが主体的に地域に根ざしたまちづくりに取り組めるよう、「参加と対話」に加えて、市民・事業者・市が共に考え共に実践する「協働」の理念でまちづくりを進めてまいります。

お年寄りや障害者をはじめすべての市民が安心して暮らしていけるように努めるとともに、子供たちがのびのびと育ち、だれもが生涯を通じて学び続けられ、豊かな芸術と文化にふれることができるぬくもりとふれあいのあるまちづくりのための施策を展開します。

また、市民のくらしを豊かにするためにはいきいきと活力のある持続的な発展が必要です。インナー地域の活性化や市民の雇用を確保するとともに、将来の神戸経済を先導する都市型産業の集積も促進しなければなりません。このため、神戸空港計画の推進をはじめ地下鉄海岸線、明石海峡大橋とその関連道路の建設など、人・物・情報が活発に交流する海・空・陸の〝みなと〟がしっかりと結び合った拠点づくりが必要です。

市民のみなさんとともに、これらの施策を進めることによって、「安全で安心なまち」「美しく清潔なまち」「便利なまち」すなわち、「アーバンリゾート都市」づくりに取り組んでまいります。

神戸市基本構想」を基づき、衛生局におきましても、「福祉の心が通う生活充実のまち」の実現のために、生涯にわたる健康づくりと、真に豊かな消費生活を目指して、安全で健康に暮らせる生活環境づくりに努めてまいる所存です。

ところで、健やかな長寿社会への願いは食品の安全性に対する関心を高めており、また、国民生活審議会は製造物責任の法制化を早急に行う旨を答申するなど、営業者の皆様方に対する期待と責務は一層大きくなっているところです。

こうした状況の中で、会員の皆様方におかれましては、食品衛生責任者並びに指導員を中心に、自主管理の更なる推進を図られますようお願い申しあげます。

終わりに臨み、神戸市食品衛生協会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

神戸市衛生局長　宮本包厚

神戸市食品衛生協会の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、衛生行政をはじめ市政の各般にわたり、ひとかたならぬご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、七年余りに及ぶガットの新多角的貿易交渉が決着するなど、国際情勢もめまぐるしく変化しています。

国内では、一人一人がゆとりと公正さを実感できる真に豊かな「生活大国」の実現のために、包括的な健康づくりと生活環境の一層の向上を目指す地域保健対策の重要性がますます高まってきています。

本市におきましては、超高齢化・国際化・情報化の進展等の変化に対応し、都市としてのあるべき姿や目指すべき方向を示す「新・

謹賀新年

会長　嘉納毅六

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、よりよい新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

旧年中は、当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、とどこおりなく事業を遂行できましたことを心からお礼申しあげます。

また、昨年、当協会は創立三十周年を迎えることができました。これもひとえに、行政当局の御指導と各支所、関係諸団体並びに会員各位の格別のご支援の賜物と深く感謝いたしております。

さて、迎えました新たな年は、国の内外を問わず、多くの問題をそのまま持ち越しました不透明な年明けとなり、とりわけ足踏みの続いています景気の回復が気にかかるところです。

また、我々食品業界にとりましては、製造物責任制度即ちPL法の行方や加工食品の日付表示の改訂等、今後の動向について目が離せないものがあります。

需要と供給の関係を原則とします経済活動の中で、消費者のニーズと供給者の意見を調整し、より良い接点を模索していく必要があるところです。難しい問題もあるかと存じますが、このような時こそ協会の意義を感じており、日本食品衛生協会等を通じ、営業者の意見の反映と情報収集に努めて参りたいと考えております。

今後とも、食品による危害の防止のために、自主管理の徹底を図るべく、協会諸事業を皆様と共に推進してまいる所存ですので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

終わりにあたりまして、会員皆様方のご繁栄とご健勝を心から祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

平成五年度 厚生大臣日食協会長表彰

平成五年度食品衛生功労者並びに食品衛生優良施設の表彰式が、昨年十月二十二日東京目白の「椿山荘」において、農林水産大臣、衆参両院議員、全国衛生部長会会長など多数の来賓を迎え、厳粛な中にも華やかに挙行されました。

式典は、大内厚生大臣、稲葉日本食品衛生協会長の挨拶に次いで、厚生省柳沢生活衛生局長、日本食品衛生協会三田理事長から選考経過が報告された後、厚生大臣、日本食品衛生協会長から表彰状が授与されました。

また昨年は、食品衛生法施行並びに社団法人日本食品衛生協会創立四十五周年を記念して、厚生大臣並びに日本食品衛生協会長から感謝状が授与されました。

神戸市関係で晴れて表彰を受けられた方々は次のとおりです。

食品衛生功労者

○厚生大臣表彰
東灘支所　長田支所　須磨支所　秋亀國
○日本食品衛生協会長表彰
垂水支所　番口井森
東灘支所　村和茂芳
兵庫支所　上義廣男
北支所　田木匠
中保計
久繁光夫
雄

食品衛生優良施設

○厚生大臣表彰
株式会社　神戸製鋼所
阪神給食センター
ウオクニ株式会社　代表取締役社長　野々村禎之
有限会社　お可川　代表取締役　岡川伸夫
○日本食品衛生協会長表彰
雪印乳業株式会社　兵庫冷凍食品工場
株式会社　代表取締役社長　片山純男
株式会社　ほうらく堂本店
エスケー食品株式会社　代表取締役　五嶋靖浩
割烹　五色鮨　代表取締役　菅野時雄
有限会社　割烹五色鮨
取締役　石井良平

食品衛生指導員

昨年十月二十一日、東京のよみうりホールで開催された食品衛生指導員（FSI）全国大会において表彰式が行われ、神戸市関係で次の方々が表彰を受けられました。

○日本食品衛生協会理事長表彰
中央支所　平林政司
灘支所　小崎忠雄
東灘支所　田村孝

環境衛生功労者

平成五年度環境衛生功労者の表彰式が、昨年十月二十六日、東京厚生年金会館で行われ、神戸市関係で次の方々が表彰を受けられました。

○厚生大臣表彰
長田支所　沢田幸夫
兵庫支所　前田清司

厚生省生活衛生局長表彰

昨年二月十六日、京都市の京都グランドホテルで開催された平成四年度社団法人日本食品衛生協会近畿ブロック大会において表彰式が行われ、神戸市関係で次の方が表彰を受けられました。

中央支所　沖島照男
須磨支所　高島勝郎

食品衛生法施行並びに社団法人日本食品衛生協会創立四十五周年記念

○厚生大臣感謝状
長田支所　大谷杉
西支所　尾繁
○日本食品衛生協会長感謝状
中央支所　杉豪
東灘支所　山岡面一島
長田支所　下田出見
西支所　清輝幸武
灘支所　修三男重治

叙勲

平成五年度秋の叙勲で、当協会副会長であり、兵庫県食肉環境衛生同業組合理事長の平井千代治氏が勲五等瑞宝章を受章されました。

ひとすじ——
菊正宗
神戸・灘　菊正宗酒造株式会社

天ぷら
お可川
神戸・割烹
○神戸市中央区北野町二丁目五ノ一五
電話神戸（三二一）三五二一番

会席・てっちり・鍋物
活魚料理・仕出し・宴会場あり
割烹
五色鮨
垂水区旭ヶ丘三丁目十四ー二（旭ヶ丘バス停東入ル）
電話神戸（〇七八）七〇九ー二五三六・三六三六

ご進物、お茶菓子に
お祝、仕事に
配達もいたします
味一筋七十年
ほろらえ饅頭
鈴蘭台店　592-2332
長田店　576-0912
神鉄一番街
鈴蘭台駅前店　593-9657
北鈴店　592-1201
垂水店　708-7030
元町店　331-4410
神出店　965-1875
定休日　月曜日

受賞のよろこび

大倉食品株式会社
代表取締役　秋口和義

新春を迎え、神戸市食品衛生協会会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私事、昨年の十月二十二日、東京の「椿山荘」におきまして、厚生大臣より食品衛生功労者という栄えある賞を受賞賜り、心より感謝致しております。

これもひとえに、行政当局並びに食品衛生関係各位の皆様のご指導、ご支援の賜物と深く感謝致しております。

今から二十七年程前、半年に一度しか日本に帰って来ないアフリカ航路の日本最大商船、聖川丸の一等航海士として、ラゴス、アクラ、フリータウン、ケープタウン、と、各国の港に寄港して夜、船友と一杯飲みに行き、食中毒に当たり、往生したことがありました。

発展途上国とはいえ、衛生の大切さを身を持って知らされました。

私が、大倉食品設立当時の信念として、自分の社から絶対に食中毒を出さない事、そして、少しでも地域社会に貢献できる社、地域の人々に喜ばれる社であり、なくてはならない社を作ろうと、今日まで力いっぱい頑張って参りました。

お陰で一人も食中毒を出さずにモットーを達成できたと自負しております。

今年もますます不景気だそうですが、皆々様のお力をお借りしながら異体同心で、これから先も非力ではございますが、食品衛生業界のために少しでもお役に立てば、と思っております。

最後になりましたが皆様の益々のご健勝とご多幸を心より祈念し、十分意を尽くせませんが、お礼の言葉に代えさせていただきます。

ありがとうございました。

受賞のよろこび

有限会社　お可川
代表取締役　岡川伸夫

新春を迎え謹しんで新年の喜びのご挨拶を申し上げます。平素より御関係各位にはご芳情を賜り厚く御礼を申し上げます。

此の度は、私共の会社は食品衛生優良施設として厚生大臣表彰を賜りました。

これ偏に行政当局の関係各位、食品衛生協会の皆様方のご指導のお蔭と厚く御礼を申し上げます。この受賞の喜びを社員と共に今後、より一層衛生面において細心の注意を払い、今以上の努力をいたし、衛生の向上に心をいたしたいと思います。

不況下の昨今、私達食事を提供いたす施設といたしましては、お客様各位に御安心をいただき、家庭的な良さを大切に、鮮度の良きまま食していただきます事を思い、一つ一つの物の持ち味を引き出せるように調理を心がけてまいりました。品物の吟味を常にし、衛生、新鮮を見極めて、お客様に食していただき、御満足をいただけます事は喜びにたえません。

平成五年十月二十二日、大臣表彰を受けましたが、この栄誉を忘れることなく、今後、今より一層食品衛生に努力いたす様、社員一同取りくんでまいります。

終わりにあたり、皆様方のご健勝とご発展を心より祈念いたしまして、受賞のお礼の言葉とさせていただきます。

神戸市食品衛生協会　支所だより

東灘支所

昨年当支所で実施した主な事業は次のとおりです。

一、第十八回定時総会の開催

六月十六日、コープこうべ生活文化センターにおいて開催し、平成四年度事業報告・決算報告並びに平成五年度事業計画案・予算案を審議し、原案どおり可決、承認されました。

（出席者　百十二名）

二、優良施設・優良従業員の表彰

三月八日、食品衛生優良施設として、十二業種三十五施設が東灘保健所長より表彰されました。

また、優良従業員として、十五名の方々が表彰されました。

三、衛生講習会の開催

食品衛生知識の普及、食中毒防止のために次の講習会を実施しました。

(1)食品衛生責任者講習会
二月、五月、八月、十一月の四回実施しました。
（受講者　二百五十二名）

(2)業種別講習会
弁当調製所、菓子製造業、そうざい製造業、大型飲食店及び各組合等を対象に十八回実施しました。
（受講者　六百八十名）

四、施設見学会の開催

食品衛生の知識の向上と会員相互の親睦を図るため、「ぽんち㈱神戸工場」と「㈱アシックススポーツ工学研究所」を見学した後、「御影公会堂」で懇親会を開催しました。
（参加者　九十七名）

五、食品衛生指導員の活動

十七名の指導員が、支部、支所研修会に参加されるとともに、夏期、年末の巡回指導を実施し、食品衛生の向上及び業界の育成に努力されました。

六、自主検査の推進

自主管理の一環として、自主検査の実施を推進、食品衛生の向上に努めました。

七、品質管理研修会の開催

自主管理の一助とするため、研修会を三月二十四日、コープこうべ生活文化センターにおいて開催しました。
（参加者　百名）

八、その他の事業

(1)食中毒警報制度の周知。
(2)食品営業賠償共済の加入勧奨。
(3)食中毒、伝染病予防対策の一環として、検便の勧奨と実施。
(4)市食品衛生協会主催の各種衛生講習会の受講勧奨。

灘支所

昨年当支所で実施した主な事業は、次のとおりです。

一、第十九回定時総会の開催

六月二十三日、六甲道勤労市民センターにおいて開催し、平成四年度事業報告・決算報告並びに平成五年度事業計画案・予算案について審議し、いずれも原案どおり可決承認されました。

また、今回は役員改選期で会長以下新役員が選任されました。
（出席者　八十三名）

二、優良施設、優良従業員等の表彰

三月十五日、河原自治会館において、食品衛生優良施設として三十施設が灘保健所長より表彰されました。

また第十九回定時総会の席上で、食品衛生優良従業員として二十二名の方々が協会長より表彰されました。

三、衛生講習会の開催

(1)食品衛生責任者講習会
三月、五月、八月、十一月の四回開催し、六十二名の方々が受講されました。

(2)業種別衛生講習会の開催
ホテル、保養所、弁当調製施設、集団給食施設等を対象に八回開催し、三百五十七名の方々が受講されました。

四、食品衛生指導員の活動

十七名の指導員の方々は、支部、支所の研修会に参加すると共に、月刊誌「食品衛生」を購読するなど衛生知識の修得に努められました。

また、巡回指導等により自主管理の推進にあたりました。

なお、九月に開催された第七回食品衛生指導員養成講習会を二十七名の方々が受講され、新たに資格を取得しました。

五、食中毒警報の周知徹底

夏季の食中毒発生防止対策の一環として、二百七十三施設による食中毒警報連絡網を通じて、食中毒予防に努めました。

六、その他の事業

(1)食品営業賠償共済・生命共済の加入勧奨。
(2)食中毒、伝染病予防対策としての検便の勧奨。
(3)支部主催の各種衛生講習会の受講勧奨。
(4)各種ポスター、リーフレット配布による食品衛生の啓蒙。

中央支所

昨年当支所で実施しました主な事業は次のとおりです。

一、定時総会の開催

五月三十一日、オリエンタルホテルにおいて第十三回定時総会を開催し、平成四年度事業報告・決算報告並びに平成五年度事業計画案・予算案が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。

二、施設見学会の開催

十月二十五日、中央環境衛生協会と共催で、関西電力高浜発電所（福井県大飯郡高浜町）を見学しました。

六十五名の会員が参加され、同発電所の安全管理システム等の説明を受け、電力の安定供給の重要性について再認識しました。

三、セミナーの開催

二月二十五日、経営の合理化等の一助とするため、中央環境衛生協会と共催で、「アーバンリゾートフェア神戸'93」と題してセミナーを開催し、七十一名の会員の方が参加されました。

四、衛生講習会の開催

(1)食品衛生責任者講習会
一月、三月、五月、七月、九月及び十一月の計六回開催し、五百五十六人の受講者がありました。

(2)その他の衛生講習会
弁当調製施設、中華料理店、量販店等に対し業態別の衛生講習会を開催し、延べ千三百七十六人が受講しました。

五、食中毒警報の周知徹底

夏季の食中毒発生防止対策の一環として、本警報制度の周知徹底に努めました。

なお、本年からファクシミリによる連絡網が加わり、七百九十七施設の電話連絡網が整備されています。

六、食品衛生指導員活動

当支所の指導員の皆様は日常の業務に加えて次の指導員活動を通じ、自主管理の推進に努められました。

(1)「食品衛生の日」の巡回
(2)夏季、年末の特別巡回
(3)研修会への参加

七、優良施設等の表彰

三月八日、中央区役所大会議室において、食品衛生優良施設、四十九施設が中央保健所長より表彰されました。

また、優良従業員として十九名の方が中央食品衛生協会長より表彰されました。

八、その他の事業

(1)食品営業賠償共済及び食協生命共済保険の加入勧奨
(2)各種食品衛生啓蒙資料の配付
(3)神戸市食品衛生協会主催の各種衛生講習会の受講勧奨

兵庫支所

昨年当支所で実施した主な事業は次のとおりです。

一、平成四年度兵庫食品衛生協会優良施設・優良従業員表彰式

三月八日、神鉄会館において、食品衛生優良施設三十施設が兵庫保健所長より表彰された。また、優良従業員として六名が協会長より表彰された。

二、兵庫食品衛生協会第四十一回定時総会

六月二十四日、神戸ロイヤルパレス平安閣において開催し、平成四年度事業報告、決算報告、兵庫食品衛生協会四十周年記念式典決算報告及び監査報告を受けた後、平成五年度事業計画案、予算案について審議し、いずれも可決承認された。

三、衛生講習会の開催

食品衛生知識の普及、食中毒防止のために次のような講習会を実施した。

(1)食品衛生責任者講習会
定例の講習会五回及び福原地区特殊浴場営業者を対象に一回計六回開催

(2)その他衛生講習会
弁当調製所、集団給食施設等業種別に計十一回開催

四、食品衛生指導員の活動

第十期指導員二十四名が多忙な業務の中、支部及び支所研修に参加、衛生知識を習得し、巡回指導を行い、自主管理の推進、普及に努められた。

五、その他の事業

(1)会員の加入勧奨
(2)食品営業賠償共済の加入勧奨
(3)支部主催の各種衛生講習会への受講勧奨
(4)各種リーフレット・ポスターの配布等による食品衛生の啓発等を実施

北支所

昨年、北支所で実施した事業は、次のとおりです。

一、第四回定時総会

六月三日、有馬温泉「兆楽」において開催し、平成四年度事業報告、決算報告及び平成五年度事業計画案、予算案の審議を行い、いず

食品業界のみなさまへ
家族保障、医療、年金共済
確かな生活設計で
あなたの生涯をサポート
社団法人 日本食品衛生協会
引受会社 協栄生命保険株式会社
TEL（078）341－8601㈹
ご連絡は各協会事務局又は協栄生命神戸支社へ

お客様が食中毒にかかり、「治療費を支払え」といってきたら……
➡ 賠償共済
3,000万円の保障が、年間1,000円の掛金から。
食品事故が起ってしまい、やむなく一時休業をしたとき……
➡ 休業保障
MITSUI MARINE
神戸第一支社 078-392-0152　神戸第二支社 078-321-6613

有馬温泉
観光物産店
小売 卸し
各種名産品
㈱若狭屋
〒651-14
神戸市北区有馬町八二九
TEL（〇七八）九〇三－〇〇二八
FAX（〇七八）九〇四－〇三三〇

毎度有難う御座居ます。
神戸市指定商
諸官庁各会社
学校御用達商
肉の大倉
大倉食品株式会社
神戸市須磨区大神町5丁目3－10
電話(078)731-2980（ニクヤー）　FAX(078)731-2980

和食、鍋物、寿し、会席料理、仕出し
駒寿し
営業時間 午前10時～午後9時　定休日 火曜日
2.4階お座敷　忘年会.新年会.会合
集会等、お気軽にご利用下さい。
夢野商店街
電話(078)511－8553

れも原案どおり可決承認された。

二、優良施設等の表彰

三月二十二日、北公会堂において食品衛生優良施設として二十一施設が保健所長から表彰された。

また、優良従業員として十九名の方々が食品衛生協会長より表彰された。

三、衛生講習会の開催

食品衛生知識の普及、食中毒の防止のため次の講習会を実施した。

(1)食品衛生責任者講習会

五回実施し、延べ百十八名の方々が受講された。

(2)業種別講習会

宿泊施設、量販店、集団給食施設、飲食店などの従事者を対象に十八回実施し、延べ四百二十五名の方々が受講された。

(3)支部主催講習会

支部及び日本食品衛生協会が実施した講習会の受講勧奨を行い延べ九十名が受講した。

四、健康ウォークの協賛

九月二十三日、保健所が実施した健康ウォークの協賛事業として「食品衛生の標語を記載した花の種」を参加者に配布した。

五、施設見学会の開催

十月二十八日、サントリー山崎蒸留所を見学した後、京都東映映画村にバス旅行した。

六、講演会の開催

十一月二十二日、北公会堂において次の講演会を開催し、百一名の方々が受講した。

(1)演題「素敵に働いて　みませんか」

講師「マナーズ・アカデミー主宰　倉山　壽賀子」

七、食品衛生指導員活動

指導員の皆様は業務多忙のなか、次の活動を行ない、食品衛生の向上に努めた。

(1)支部・支所の開催した研修会を受講した。

(2)十一月十日の「食品衛生の日」に保健所監視員と合同で市場・スーパーマーケットを巡回指導した。

(3)指導員養成講習

今後食品衛生指導員として活動してもらう人を対象に開催した養成講習会に本支所から六人が受講した。

八、その他

(1)食中毒[illegible]報の周知徹底

(2)食品営業賠償共済及び生命共済制度の推奨

(3)市長表彰等候補者の推薦

(4)衛生自主点検票の作成

長田支所

会員各位の御支援のもと平成五年に実施した事業は次のとおりです。

一、設立三十周年記念式典の開催

五月二十七日、神戸飯店において開催しました。

須磨寺管長小池義人氏の記念講演のあと、第三十回定時総会を行いました。

引き続き記念感謝状の贈呈を行い、二十二名の方が受賞されました。

式典終了後、懇親会を催しました。

二、優良施設等の表彰

三月二十二日、長田公会堂において開催し、食品衛生優良施設二十六施設が長田保健所長より、また食品衛生優良従業員十名が長田食品衛生協会長より表彰されました。

三、食品衛生指導員活動

三十名の食品衛生指導員が、支部支所研修に参加するとともに、夏期及び年末に巡回指導を実施し自主管理の推進に努力しました。

四、施設見学会の開催

十月二十八日、アサヒビール㈱西宮工場を見学し、食品衛生知識の向上を図りました。

五、衛生講習会の開催

(1)食品衛生責任者講習会

一月、三月、五月、七月、九月、十一月に計六回開催し三百九十名が受講されました。

(2)業種別講習会

集団給食、寿司店、豆腐製造業者等を対象に六回開催し、百四十八名の方々が受講されました。

(3)支部主催講習会

○調理師試験準備講習会　三十四名

○アイスクリーム類の衛生に関する講習会　十九名

○フグ調理・衛生に関する特別講習会　十四名

六、「食品衛生の日」の啓発活動

七月十日、九月十日の「食品衛生の日」に、長田保健所、長田区連合婦人会、当支所の三者が協力し、街頭啓発や市場の巡回指導を行い食品衛生の確保に努めました。

須磨支所

昨年、当支所で実施した主な事業について、つぎのとおり報告します。

一、第三十回定時総会

六月二日、ホテル延命において開催し、平成四年度事業報告、決算報告及び平成五年度の事業計画案、予算案を審議し、原案どおり可決、承認されました。

二、優良施設の表彰

三月二十二日、須磨公会堂において、食品衛生優良施設として特別表彰二施設を含め、計十八施設が栄えある須磨保健所長表彰を受賞されました。

三、衛生講習会の開催

食品衛生責任者講習会を五回開催したのを始めとして、各種衛生講習会を十六回開催し、食品衛生知識の普及、向上を図るとともに食中毒防止に努めました。

また、本部が主催する各種講習会への受講勧奨を行いました。

四、食品衛生指導員活動

十二名の指導員の方々が本部並びに支所の行う研修会に参加され、食品衛生に関して研鑽を積むとともに、随時、巡回指導などにより、食品衛生指導、自主管理の普及、推進にあたりました。

なお、十二月七日は全指導員が四班編成で関係施設を巡回指導しました。

五、食中毒警報の周知徹底

六月二十日から九月末日までの間、神戸市が実施している食中毒警報発令制度に協力し、連絡網及びファックス（計一八七施設）による連絡のほか、表示板の掲示などにより区民・営業者への周知に努めました。

なお、先のシーズンは天候不順のため気温が低く警報の発令はありませんでした。

六、消費者への衛生思想の普及と保健所事業の協力

保健所が主催する健康推進事業等の各種[illegible]ントを支援するとともに、パネル展示やポスター、リーフレット等を配布することなどにより、食品衛生の啓発を行いました。

七、その他

食品衛生責任者・指導員ニュースの発行、検便の励行、食品営業賠償共済及び生命年金共済等の推奨等を行いました。

なお、この二月は施設見学会を行う予定ですので皆様のご参加をお願い致します。

垂水支所

昨年は、当支所設立十五周年の年であり、事業の充実を図るとともに、組織強化に努めました。

一、十五周年記念式典

一月五日、「舞子ビラ」において神戸市衛生局長、垂水区長、神戸市食品衛生協会長をはじめ、多数のご来賓をお迎えし、記念式典を開催しました。

式典において、食品衛生の普及啓蒙に功績のあった十二名の方に神戸市長感謝状が、また、十八名の方に神戸市食品衛生協会長感謝状が贈られました。

二、定時総会の開催

五月二十一日、「舞子ビラ」において第十六回定時総会を開催し、平成四年度事業報告、会計報告並びに平成五年度事業計画案、予算案等を審議し、いずれも原案どおり可決、承認されました。

三、衛生講習会の開催

食品衛生知識の普及、食中毒防止のために、保健所と共催で次のとおり講習会を開催しました。

食品衛生責任者講習会（四回・百二十八名受講）

営業者対象（三回・三十一名受講）、消費者対象（五回・五百九十九名受講）。

また、支部が主催する各種講習会への受講を勧奨しました。

四、食品衛生指導員活動

八月二十五日及び十二月十日に小売市場、量販店を消費者代表とともに巡回指導を行いました。また、巡回後は消費者代表を交え懇談会を開催し、巡回結果について活発な意見交換がありました。

特に、消費者から生鮮品の日持ちや取り扱い等について、疑問や意見が出されました。

なお、八月二十五日には垂水保健所長をお招きし、エイズの正しい知識について研修会を行いました。また、研修会参加者より「日本エイズストップ基金」への募金がありました。

また、昨年実施された食品衛生指導員養成講習会に当支所から十名の方が受講されました。

五、施設見学会の開催

十月八日、「神戸市立フルーツフラワーパーク」及び「たんぽぽの家福祉機器総合ホール」を見学し、見聞を広めるとともに会員相互の親睦を深めました。

六、優良施設の表彰

三月二十二日、垂水区役所大会議室において、平成四年度食品衛生優良施設として、十八施設が垂水保健所長より、また、十二施設が当協会長より表彰されました。

七、その他の事業

協会への加入勧奨、食品営業賠償共済、食協生命共済の加入勧奨等を行いました。

西支所

昨年当支所で実施した主な事業は次のとおりです。

一、第十一回定時総会の開催

六月二日、西神オリエンタルホテルにて開催し、平成四年度の事業報告・決算報告・監査報告、平成五年度の事業計画案・予算案、規約の一部改正について審議され、全て原案どおり可決承認されました。尚、併せて任期満了に伴う役員改選が行われ、今回新たに設けられた理事二名を含む九名が選出されました。

二、施設見学会の開催

六月二日、神戸市立フルーツ・フラワーパークを見学するとともに施設概要について説明を受け、広大な敷地内の花や果実などの自然の恵みを楽しみながら見聞を広めました。

三、研修会の開催

一月二十日、グリーンヒルホテル明石にて開催し、神戸アーバンリゾートフェア事務局長次長の木下敏郎先生をお招きし、「アーバンリゾートフェア神戸'93について」を演題としてご講演いただき、神戸市が全国で初めての試みとして開催するこのフェアについて理解を深めました。

四、優良施設の表彰

三月二十二日、西保健所にて、衛生管理が優秀な二十一の施設が保健所長より表彰されました。

五、主婦の食品衛生教室の開催

十一月十一日、ケンコーマヨネーズ㈱西神戸工場にて西区婦人会の方々三十五名の参加を得て開催し、工場見学やマヨネーズ等を使った調理方法例並びに最近話題になっている「卵とサルモネラ」について学んでいただきました。

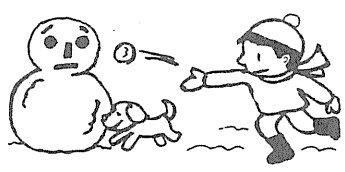
六、衛生講習会の開催等

食品衛生知識の普及向上、食事事故の未然防止を図るため食品衛生責任者講習会を四回開催するとともに、食中毒多発時期を迎えるに先立つ夏期食品衛生講習会を三回開催し、計三百九十一名の受講者がありました。

また、支部が主催する各種講習会への受講勧奨を積極的に行いました。

七、その他の事業

新規会員の加入勧奨、検便の勧奨、食品営業賠償共済・食協生命共済制度の普及等を行うとともに会員相互の情報交換や親睦を図りました。



神戸市食品衛生協会　事業だより

第三十回定時総会の開催

平成五年六月十日シーガルホール（シーガル神戸内）において、神戸市助役、神戸市会副議長、兵庫県保健環境部長をはじめとして、多数の来賓を迎えて盛大に開催しました。

代議員定数百四十五名中百十二名の出席を得て、平成四年度事業報告、決算報告及び監査報告を受けた後、平成五年度事業計画案及び予算案を審議し、いずれも原案どおり可決承認されました。

市長並びに協会長表彰

総会に次いで、食品衛生功労者、食品衛生優良施設等の表彰式が行われました。

当協会表彰規定にもとづき、各支所長から内申のあった食品衛生功労者、優良施設、優秀団体及び優良従業員に、神戸市長並びに神戸市食品衛生協会長から表彰状と記念品が送られました。

○神戸市長表彰

功労者　十一名

優良施設　十施設

優秀団体　九団体

○食品衛生協会長表彰

自家製ソーセージ食品衛生責任者講習会

日　時	平成6年2月15日(火) 9時30分～16時45分 平成6年2月16日(水) 9時30分～18時45分
場　所	神戸市中央区中山手通4丁目10-5 神戸市教育会館
申込資格	食肉販売業に従事する食品衛生責任者
申込み	平成6年1月28日までに、各保健所衛生課にて受付ます。

厚生大臣指定食品検査機関
厚生大臣指定簡易専用水道検査機関
兵庫県登録水質検査機関
労働省登録作業環境測定機関
神戸市食品衛生協会自主検査指定機関
財団法人
兵庫県予防医学協会
保健環境検査センター
〒658 神戸市東灘区田中町5－3－23
☎(078)452－1400(代)

東京生そば
西神戸センター街
栄楽庵
電話(61)一六三一番

御影 旨水館　阪神御影駅西高架下
とうふ　あげ　こんにゃく
村上商店
村上保光
〒658 神戸市東灘区御影本町4丁目12－17
定休日　水曜日　☎(078)851－2475

おいしさの個性を大切にします。
雪印
雪印の冷凍食品
雪印乳業株式会社 兵庫冷凍食品工場
〒658 神戸市東灘区深江浜町27-1
TEL 078(413)2920

功労者　二十名
優良施設　十九施設
優秀団体　十二団体
優良従業員　六十名

創立三十周年記念式典の開催

当協会の創立三十周年にあたり、平成五年六月十日、神戸ハーバーランドニューオータニにおいて、神戸市長、神戸市会副議長、日本食品衛生協会専務理事をはじめとして、多数の来賓を迎えて盛大に開催しました。

式典の中で、永年にわたり当協会の活動に功労のあった方々に対し、日本食品衛生協会長、神戸市長並びに神戸市食品衛生協会長から感謝状と記念品が贈られました。

○日本食品衛生協会長
感謝状　十七名
○神戸市長感謝状　十九名
○神戸市食品衛生協会長
感謝状　二十八名

食品衛生指導員の活動

食品衛生指導員の方々は多忙な業務のかたわら、営業者による自主管理制度を普及充実させるため、巡回指導や研修会への参加など積極的な活動を進められました。

一、年間重点目標
①原材料の品質管理
②機械器具等の衛生管理
③自主検査の推進と簡易検査の実施
④食品衛生責任者講習会受講勧奨と食品衛生責任者の設置勧奨
⑤食品営業賠償共済及び生命共済の推進
⑥適正な表示の確認
⑦洗剤(石けん)の適正使用

二、活動内容
①支部研修会
昨年七月十二日に神戸市教育会館において、食品衛生指導員九十七名の参加を得て開催しました。
研修会は、中小企業診断士の薮野正明先生から「食品関係営業の今後の方向について」と題して特別公演をいただいた後、神戸市衛生局の安澤参事から「食品衛生の動向について」と題してお話をいただきました。
指導員一同真剣な面持ちで話に聞き入っておりました。
②特別巡回指導と簡易検査の実施
食品による事故が発生しやすい八月と、食品が大量に流通し、その取扱いが粗雑になりやすい十二月を特別巡回指導期間として指導を行いました。
期間中、衛生局と共同で食中毒予防あるいは食品の正しい取扱いに関するポスター、リーフレットを作成し、各お店に配布し、啓発するとともに、簡易検査を実施し、自主管理の推進を図りました。

三、食品衛生指導員養成講習会の開催
昨年九月、第七回食品衛生指導員養成講習会を兵庫県教育会館において開催し、百七十名の方々が修了されました。

各種講習会の実施

一、調理師試験準備講習会
調理師試験を受験する人の準備講習会を衛生局の後援を得て、六月十五日、十六日の両日、シーガルホールにおいて開催しました。
受講者　三百六十一名
なお、平成六年度の開催予定は次のとおりです。

二、アイスクリーム類の衛生講習会
アイスクリーム類、特にソフトクリーム製造従事者を対象に、ソフトクリーム衛生協会と共催で六月二十二日神戸市勤労会館において開催しました。
受講者　百十六名

三、フグ調理・衛生に関する特別講習会
毎年、フグ料理シーズンを前に開催しておりますが、本年は、神戸市、兵庫県、兵庫県食品衛生協会連合会と共催で、十月六日シーガルホールにおいて開催しました。
受講者　三百四名
(神戸市関係のみ)

四、食品衛生責任者講習会
営業者の自主管理体制強化の一環として、各施設に「食品衛生責任者」の設置が義務づけられております。
当協会では、各保健所の協力を得て、昭和五十年から食品衛生責任者を養成する講習会を実施しておりますが、平成五年度の実施状況は次のとおりです。
受講者　千三百六十三名
(五年十一月末)
(累　計　三万九千百六十三名)
まだ受講していない方は、各区食品衛生協会(各保健所衛生課内)にお問合わせください。

「フグ」「カキ」による食中毒を防止しましょう。

テッサ、テッチリそして酢ガキなどフグやカキ料理のおいしい季節です。フグやカキによる食中毒を防止し、消費者の食生活の安全と健康を守るため、フグやカキを調理、販売する場合は、次のことを守りましょう。

〔フグ〕
一、届出
フグを取扱う場合は、その旨保健所長に届出を行うこと。
二、掲示
「フグ取扱業届出済証」を掲示すること。
三、講習会
フグの処理(調理)は「フグ調理・衛生に関する特別講習会」を受講した者が行うこと。
四、種類の確認
食用に供することのできるフグであるかの確認を個体ごとに行うこと。
五、販売・提供の禁止
フグの卵巣(まこ)、肝臓(きも)、その他の有毒部位を販売又は提供しないこと。
六、有毒部位の処分
有毒部位は、施錠できる専用の場所又は容器に保管し、焼却等人に危害を与えることのない方法で処分すること。
七、器具の洗浄
フグの処理(調理)に使用した容器器具は、十分洗浄すること。
八、みがきフグ
みがきフグは、フグの種類、処理者氏名・住所、処理年月日が表示されているものを取扱うこと。

〔カキ〕
一、表示を確かめて
「生食用」「加工用」の別、加工年月日、加工所所在地、氏名等を確認して仕入れること。
二、冷蔵して
カキは、10℃以下に保存し販売すること。
三、表示して
生食用(酢ガキ用)、加工用(フライ、鍋用)の別を明示して販売すること。
四、迅速に
生食用カキは、仕入れたその日に販売調理すること。
五、加熱して
加工用カキは、加熱して食べるよう消費者に呼びかけること。

調理師試験準備講習会

○講習会は、つぎのとおり開催の予定です。

日　時　平成6年6月14日(火)・15日(水)の2日間
午前10時から午後4時まで
場　所　神戸市中央区相生町1丁目3－5
シーガルホール(シーガル神戸内)
申込み　講習会の受講申込みは、平成6年5月中旬に、神戸市の各保健所衛生課にて受付ます。

食品営業賠償共済および生命共済制度の推進

最近、食中毒事件など食品による事故を起こし、多額の損害賠償を請求される事例が数多くあります。
経営の安定と消費者保護の観点から、不測の事態に備えることが、今後ますます重要となります。
そこで、ぜひこの制度を利用されるようお勧めします。
また、生命共済保険の加入推進も行っていますので併せてご利用ください。
お問合せ先は別表のとおりです。

食品営業賠償共済につきましては、以下の代理店にご相談ください。

お店の所在地	代理店	電話番号
灘	日盛池田	0798-72-0633
灘	山田保険	078-793-4125
中央	渡辺	078-231-1085
	T.I.O	078-854-0332
兵庫	松井	078-594-8520
	吉川保険	078-913-2158
北	有野台池田	078-982-1344
長田	久住	078-733-4586
須磨	アドニス総合	078-742-2029
垂水		
西	綾部損害保険	078-924-1058

食協生命共済保険につきましては、以下の引受会社にご相談ください。

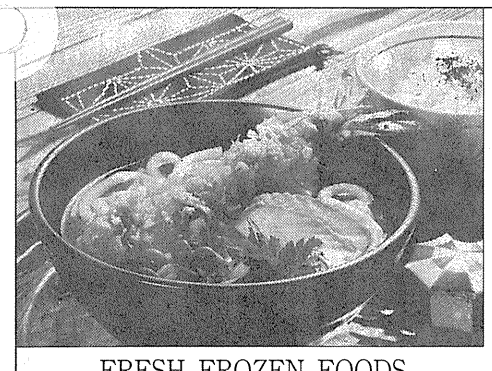
お店の所在地	引受会社	電話番号
神戸市内	協栄生命保険㈱神戸支社東灘営業所	078-851-0880

謹賀新年

神戸市衛生局長　宮本包厚
衛生局参与　眞溪健治
衛生局参事　安沢進
衛生局主幹　大久保建雄
東灘保健所長　福島泰資
衛生課長　井上明
灘保健所長　水江日出成
衛生課長　福田宣保
中央保健所長　三好勝彦
課長　森本征生
兵庫保健所長　中山裕
参事　久保畠秀弘
北保健所長　坪井修平
衛生課長　浦塘浩義
長田保健所長　浜田実
衛生課長　杉本龍秀
須磨保健所長　和気健三
衛生課長　玉田治之
垂水保健所長　安藤博
衛生課長　竹谷清志
西保健所長　平海光夫
衛生課長　富永義彦
食品衛生検査所長　松尾和彦
衛生局主幹(東部検査所担当)　井上成人
食肉衛生検査所長　穴田勝進
主幹　梯英喜

神戸市食品衛生協会役員
会長　嘉納毅六
副会長　大伴正雄
同　平井千代治
同　菅野時雄
常任理事　白樫政一
同　光葉貞男
同　笹原兼義
同　黒田豊成
同　下浦敏博
同　前田正司
同　金井孝俶
同　上東一
同　多田宇市
同　村上忠雄
同　奥秀雄
同　入江勅寛
同　吉田弘幸
会計理事　野田耕吉
監事　橋本重幸
同　道満俊彦
理事　内堀善也
同　秋田政明
同　竹田剛男
同　池野元造
同　岩崎育男
同　朱相奎
同　高嶋平介
同　高瀬嘉之
同　重山延昌
同　村上保光
同　糟谷功
同　坊武
同　奥開健三
同　矢内騏作
同　谷口信幸
同　西村隆治
同　米井信夫
同　下浦常市
相談役

東灘食品衛生協会　会長　白樫政一　役員　一同
灘食品衛生協会　会長　光葉貞男　役員　一同
中央食品衛生協会　会長　笹原兼義　役員　一同
兵庫食品衛生協会　会長　黒田豊成　役員　一同
北食品衛生協会　会長　下浦敏博　役員　一同
長田食品衛生協会　会長　前田正司　役員　一同
須磨食品衛生協会　会長　金井孝俶　役員　一同
垂水食品衛生協会　会長　上東一　役員　一同
西食品衛生協会　会長　菅野時雄　役員　一同


• えび天ぷら
• えびフライ
• いか天ぷら
• いかフライ
• フリッター
• からあげ
• クリームコロッケ
etc
FRESH FROZEN FOODS
エスケー食品株式会社
〒651-21　神戸市西区伊川谷町潤和1110　TEL078(974)5600
営業所　東京・名古屋・大阪・神戸・広島・仙台・長野

豊かな食文化をめざして
食環境
New Wave
笑顔を通して心のふれあい
ウオクニ株式会社
〒657　神戸市灘区友田町2丁目7番23号
TEL(078)842-0500　FAX(078)8742-0660

登録商標　西田屋
Butcher's Shop
代表取締役　番匠計夫
神戸市垂水区西舞子3－9－10
TEL(078)781－1706
FAX(078)781－1706